

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 3 月 10 日 (2011.3.10)

【公表番号】特表 2010-516872 (P2010-516872A)

【公表日】平成 22 年 5 月 20 日 (2010.5.20)

【年通号数】公開・登録公報 2010-020

【出願番号】特願 2009-547420 (P2009-547420)

【国際特許分類】

C 1 1 B 13/00 (2006.01)

C 1 1 C 1/10 (2006.01)

【F I】

C 1 1 B 13/00

C 1 1 C 1/10

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 1 月 20 日 (2011.1.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

木材のアルカリパルプ化で発生する黒液からトール油セッケンを回収する方法であって

、
当該方法が、クラフトプロセスの後に行われる黒液回収プロセスにおいて、R が 8 乃至
22 の炭素原子の直鎖型又は分岐鎖型アルキルであり、x が 1 乃至 20 であり、y が 20
乃至 80 であり、M が H 又はアルカリ金属である、式 $RO[(CH_2CHCH_3O)_x(CH_2CH_2O)_y]$ M のアルキルアルコールアルコキシレート及びその組合せからなる
群から選択される分離助剤を、前記黒液に添加するステップと、

トール油セッケンを前記黒液から分離するステップと、
を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】

木材のアルカリパルプ化で発生する黒液からトール油脂肪酸を生成する方法であって、
当該方法が、クラフトプロセスの後に行われる黒液回収プロセスにおいて、R が 8 乃至
22 の炭素原子の直鎖型又は分岐鎖型アルキルであり、x が 1 乃至 20 であり、y が 20
乃至 80 であり、M が H 又はアルカリ金属である、式 $RO[(CH_2CHCH_3O)_x(CH_2CH_2O)_y]$ M のアルキルアルコールアルコキシレート及びその組合せからなる
群から選択される分離助剤を、前記黒液に添加するステップと、

前記黒液からトール油セッケンを分離するステップと、
前記トール油セッケンをトール油脂肪酸に精製するステップと、
を含むことを特徴とする方法。

【請求項 3】

トール油脂肪酸を生成する方法であって、
当該方法が、水酸化ナトリウムと硫化ナトリウムとを含む蒸解液で木材チップを加熱し
て、木材パルプを含む黒液を形成するステップと、
黒液から木材パルプを分離するステップと、
クラフトプロセスの後に行われる黒液回収プロセスにおいて、R が 8 乃至 22 の炭素原
子の直鎖型又は分岐鎖型アルキルであり、x が 1 乃至 20 であり、y が 20 乃至 80 であ

り、MがH又はアルカリ金属である、式 $\text{RO}[(\text{CH}_2\text{CHCH}_3\text{O})_x(\text{CH}_2\text{CH}_2\text{O})_y]\text{M}$ のアルキルアルコールアルコキシレート及びその組合せからなる群から選択される分離助剤を、前記黒液に添加するステップと、
トール油セッケンを黒液から分離するステップと、
前記トール油セッケンをトール油脂肪酸に精製するステップと、
を含むことを特徴とする方法。